

資料編



1. 基盤環境

資料	図 1-1	ボーリング柱状図 (H16.B-1)	1
資料	図 1-2	ボーリング柱状図 (H16.B-2)	2
資料	図 1-3	ボーリング柱状図 (H16.B-3)	3
資料	図 1-4	ボーリングコア写真 (H16.B-1)	4
資料	図 1-5	ボーリングコア写真 (H16.B-2)	5
資料	図 1-6	ボーリングコア写真 (H16.B-3) その1	6
資料	図 1-7(1)	H16.B-1 現場写真	8
資料	図 1-8(1)	H16.B-2 現場写真	11
資料	図 1-9(1)	H16.B-3 現場写真	14
資料	図 1-10(1)	1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真	17
資料	図 1-11(1)	現地踏査写真	25
資料	図 1-12	現地踏査写真撮影地点位置図	29

ボーリング柱状図

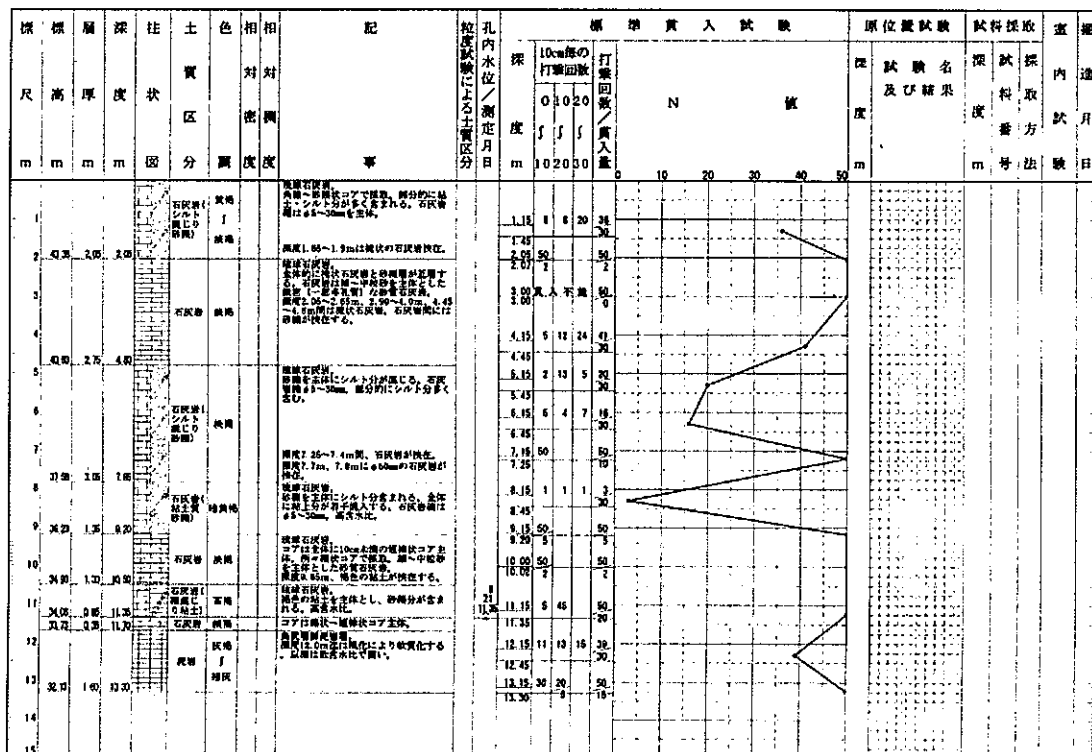
調査名 平成16年度宜野湾市自然環境調査

ボーリングNo. 000000000000

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	H16, B-1	調査位置	宜野湾市森の川公園内	北緯	
発注機関	宜野湾市役所基地対策課	調査期間	平成16年9月17日～平成16年9月20日	東経	
調査業者名	プレック研究所(株) 沖縄実地分析センター	主任技師		ボーリング責任者	上原 陸
孔口標高	EL. 45.43m	角	110°	方	27°
総掘進長	13.0m	傾	140°	方位	140°
試験機	YBM-15D	ハンマー	トンビ	落下用具	
エンジン		ポンプ			



資料 図 1-1 ボーリング柱状図(H16,B-1)

ボーリング柱状図

調査名 平成16年度立野湾市自然環境調査

ボーリングNo. 0000000000

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	H16, B-2	調査位置	立野湾市森川公園内	北緯	
発注機関	立野湾市役所基地対策課	調査期間	平成16年 9月29日～平成16年10月 3日	東経	
調査者名	ブレイク研究所・計測観測分析センター	主任技師		ボーリング責任者	上原 陸
孔口標高	DL 56.7m	方角	180° 上下 90°	現代理人	
地盤深長	24.0m	地盤勾配		試機	YBM-050
				エンジン	
				ハンマー	トンビ
				落下用具	
				ポンプ	

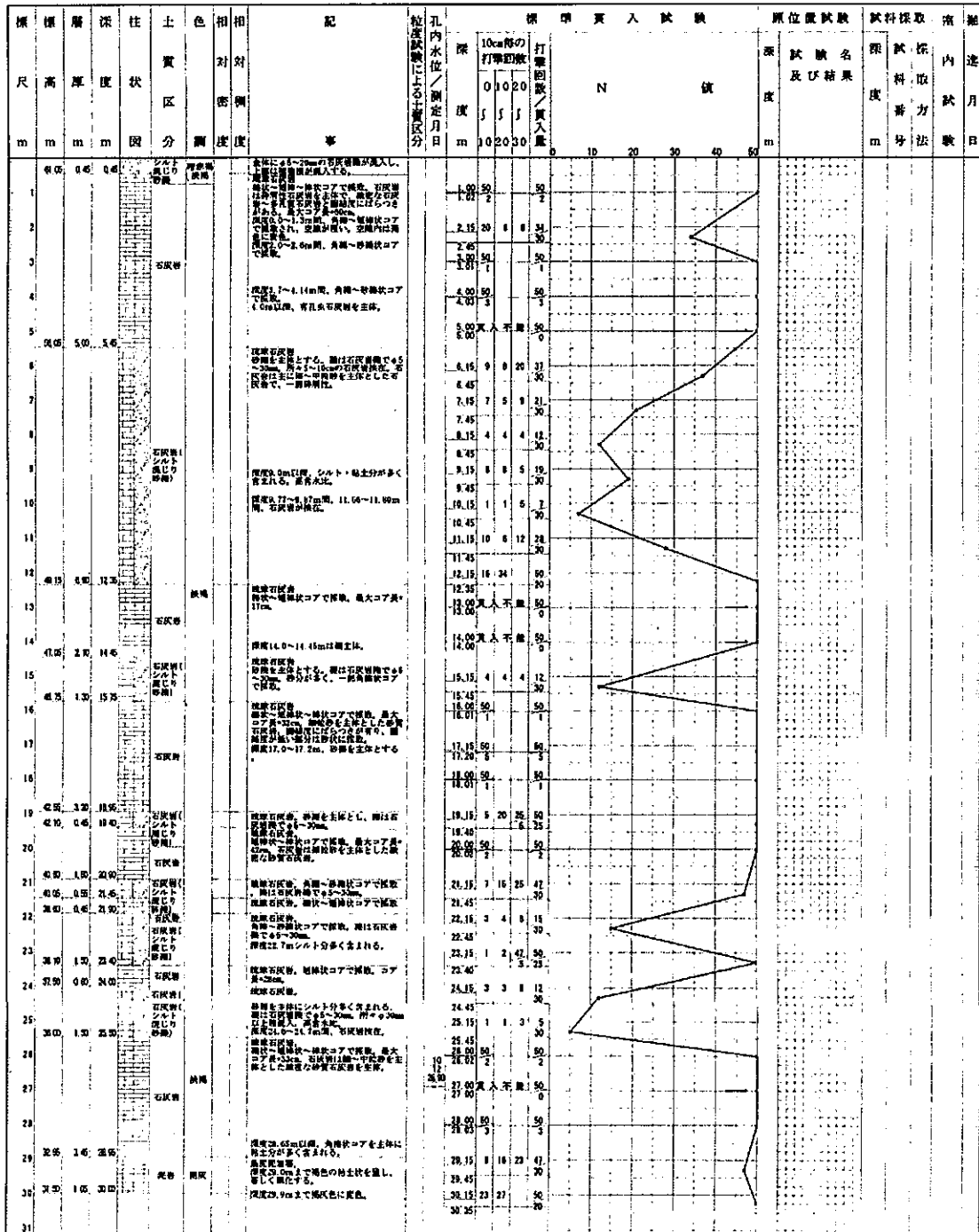
標高 m	層厚 m	柱状 図	土質 区分	色相 対照 密度	相対 湿度	記 事	標準貫入試験						原位試験 名 及 び 結 果	採取 番号	採取 方法	管内 試験 日
							深 度 m	N 値								
								10cm毎の 打撃回数	0	10	20	30				
56.70	0.00	0.00				少量の腐植質、有機質及び石灰質不純物混入する。	1.00	50	30							
56.70	1.00	1.00				腐植質腐植層。上部は腐植質～腐植質コブで構成される。石灰質腐植質～腐植質を主体とした砂質石灰質で構成は多い。厚さ1.00～1.50m間、腐植質内に高角質の腐植質を認められる。	2.00	50	50							
56.70	1.00	2.00					2.20	10								
56.70	1.00	3.00					3.00	50	50							
56.70	1.00	4.00					4.00	2								
56.70	1.00	4.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	4.15	6	10	34	50					
56.70	1.00	4.45					4.45	7	37							
56.70	1.00	5.00				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	5.00	貫入不能	50							
56.70	1.00	6.00					6.00	貫入不能	50							
56.70	1.00	7.00					7.00	50	50							
56.70	1.00	7.20					7.20	2								
56.70	1.00	8.00				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	8.00	50	50							
56.70	1.00	8.20				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	8.20	2								
56.70	1.00	9.00					9.00	50	50							
56.70	1.00	9.20					9.20	3								
56.70	1.00	10.00					10.00	貫入不能	50							
56.70	1.00	11.00					11.00	貫入不能	50							
56.70	1.00	11.25				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	11.25	貫入不能	50							
56.70	1.00	12.15				地盤石質層。砂質を主体とする。腐植質石灰質腐植層。腐植質を主体とする。腐植質石灰質腐植層。腐植質を主体とする。腐植質石灰質腐植層。腐植質を主体とする。腐植質石灰質腐植層。腐植質を主体とする。	12.15	8	6	3	12					
56.70	1.00	12.45					12.45	7								
56.70	1.00	13.15					13.15	11	6	3	27					
56.70	1.00	13.25					13.25	2								
56.70	1.00	14.00				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	14.00	50	50							
56.70	1.00	14.20					14.20	2								
56.70	1.00	15.00					15.00	貫入不能	50							
56.70	1.00	15.20					15.20	貫入不能	50							
56.70	1.00	16.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	16.15	50	50							
56.70	1.00	16.25					16.25	10								
56.70	1.00	17.00				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	17.00	50	50							
56.70	1.00	17.25					17.25	3								
56.70	1.00	18.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	18.15	25	25							
56.70	1.00	18.25					18.25	29								
56.70	1.00	19.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	19.15	32	15							
56.70	1.00	19.30					19.30	5								
56.70	1.00	20.00				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	20.00	50	50							
56.70	1.00	20.20					20.20	5								
56.70	1.00	21.00				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	21.00	50	50							
56.70	1.00	21.20					21.20	2								
56.70	1.00	22.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	22.15	23	27							
56.70	1.00	22.30					22.30	5								
56.70	1.00	23.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	23.15	30	30							
56.70	1.00	23.30					23.30	3								
56.70	1.00	24.15				腐植質腐植層。腐植質コブで構成される。	24.15	25	25							
56.70	1.00	24.30					24.30	18								

資料 図 1-2 ボーリング柱状図(H16.B-2)

ボーリング柱状図

調査名 平成16年度 宜野湾市自然環境調査

ボーリング名: H16. B-3		調査位置: 宜野湾市森川公園内		北緯	
発注機関: 宜野湾市役所基地制作部		調査期間: 平成16年10月7日～平成16年10月13日		東経	
調査業者名: ブレック研究所・沖縄環境分析センター 電話: 098-833-9170		主任技師		ボーリング 責任者: 上原 隆	
孔口標高: EL. 81.5m		地盤勾配		試験機: YDM-05D	
総掘進長: 30.0m		使用機種		ハンマー 落下用具: トンビ	
		エンジン		ポンプ	



資料 図 1-3 ボーリング柱状図(H16.B-3)



資料 図 1-4 ボーリングコア写真(H16.B-1)



資料 図 1-5 ボーリングコア写真(H16.B-2)



資料 図 1- 6 ボーリングコア写真(H16.B-3)その1



資料 図 1-6 ボーリングコア写真(H16.B-3)その 2



資料 圖 1- 7(1) H16.B-1 現場写真



資料 図 1- 7 (3) H16.B-1 現場写真



資料 圖 1-8(1) H16.B-2 現場写真



資料 図 1- 8(2) H16.B-2 現場写真



資料 図 1- 8(3) H16.B-2 現場写真



資料 図 1- 9(1) H16.B-3 現場写真



資料 図 1- 9(2) H16.B-3 現場写真



資料 図 1- 9(3) H16.B-3 現場写真



1m 深地温探査
測線 J-1 全景



1m 深地温探査
測線 J-2 全景



1m 深地温探査
測線 J-3 全景

資料 図 1-10(1) 1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真



1m 深地溫探查
測線 J-4 全景



1m 深地溫探查
測線 J-5 全景



比抵抗法 2 次元探查
測線 D-1 全景

資料 圖 1- 10(2) 1m 深地溫探查・2 次元比抵抗法電氣探查現場写真



比抵抗法 2次元探査
測線 D-2 全景



測量状況



削孔用
コンプレッサー

資料 図 1- 10(3) 1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真



削孔状況



1m 深地温探査
測定機器 1 式



測定状況
測線 J-1

資料 図 1- 10(4) 1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真



測定状況
測線 J-2



測定状況
測線 J-3



測定状況
測線 J-4

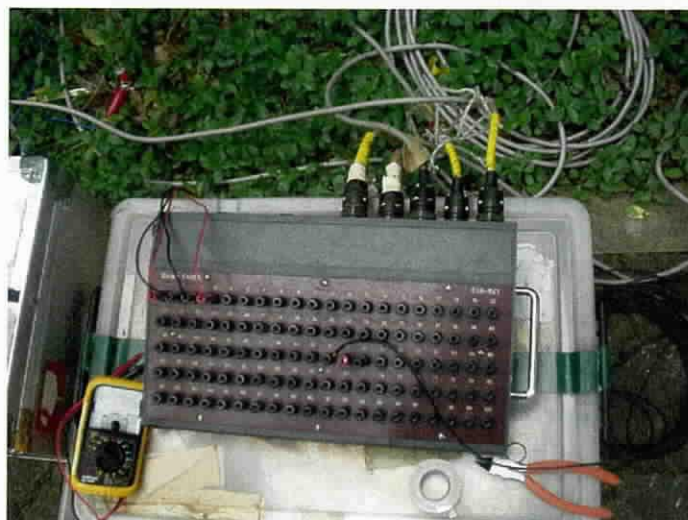
資料 図 1- 10(5) 1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真



測定状況
測線 J-5



比抵抗法 2次元探査
測定機器 1式



比抵抗法 2次元探査
電極切替器

資料 図 1- 10(6) 1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真



比抵抗法 2 次元探査
測定器



比抵抗法 2 次元探査
測線 D-1 展開状況



測定状況
測線 D-1

資料 図 1- 10(7) 1m 深地温探査・2 次元比抵抗法電気探査現場写真



比抵抗法 2次元探査
測線 D-2 展開状況



測定状況
測線 D-2



電極設置状況

資料 図 1- 10(8) 1m 深地温探査・2次元比抵抗法電気探査現場写真



写真 1.比屋良川沿いに見られる石灰岩の露頭



写真 2 : 我如古四丁目に見られる石灰岩と島尻泥岩の境界で湧出する湧水

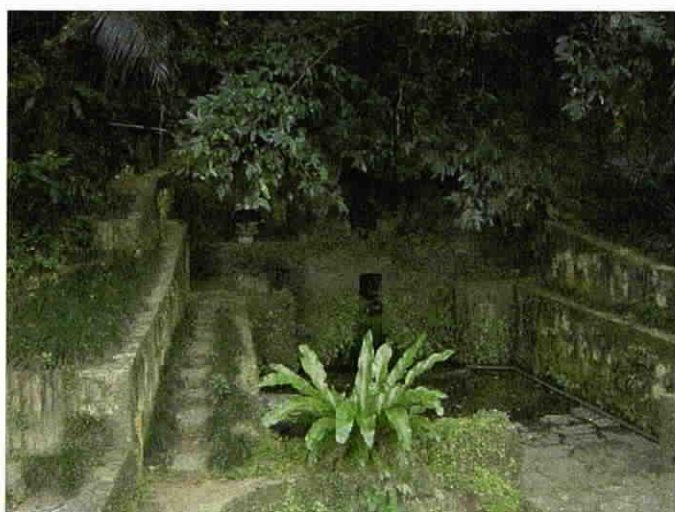


写真 3 : 我如古ヒージャーガー

資料 図 1- 11(1) 現地踏査写真



写真4：我如古三丁目付近の比量川河床部
(島尻層群の露頭が観察できる。)



写真5：石灰岩と島尻泥岩層境界がみられる露頭(志真志小学校付近)。
(波線より上が石灰岩、下が島尻泥岩層)



写真6：宜野湾市宜野湾にみられる基地内に流入する吸込口
資料 図 1- 11(2) 現地踏査写真



写真7：愛知（自動車学校付近）にみられる湧水



写真8：野嵩クシヌカー



写真9：真栄原付近、普天間基地内から流出する水路
（ボックスカルバートにより真栄原十字路付近へ向かう）
資料 図1-11(3) 現地踏査写真



写真 10：普天間飛行場内（真栄原付近）にみられる石灰岩の露頭

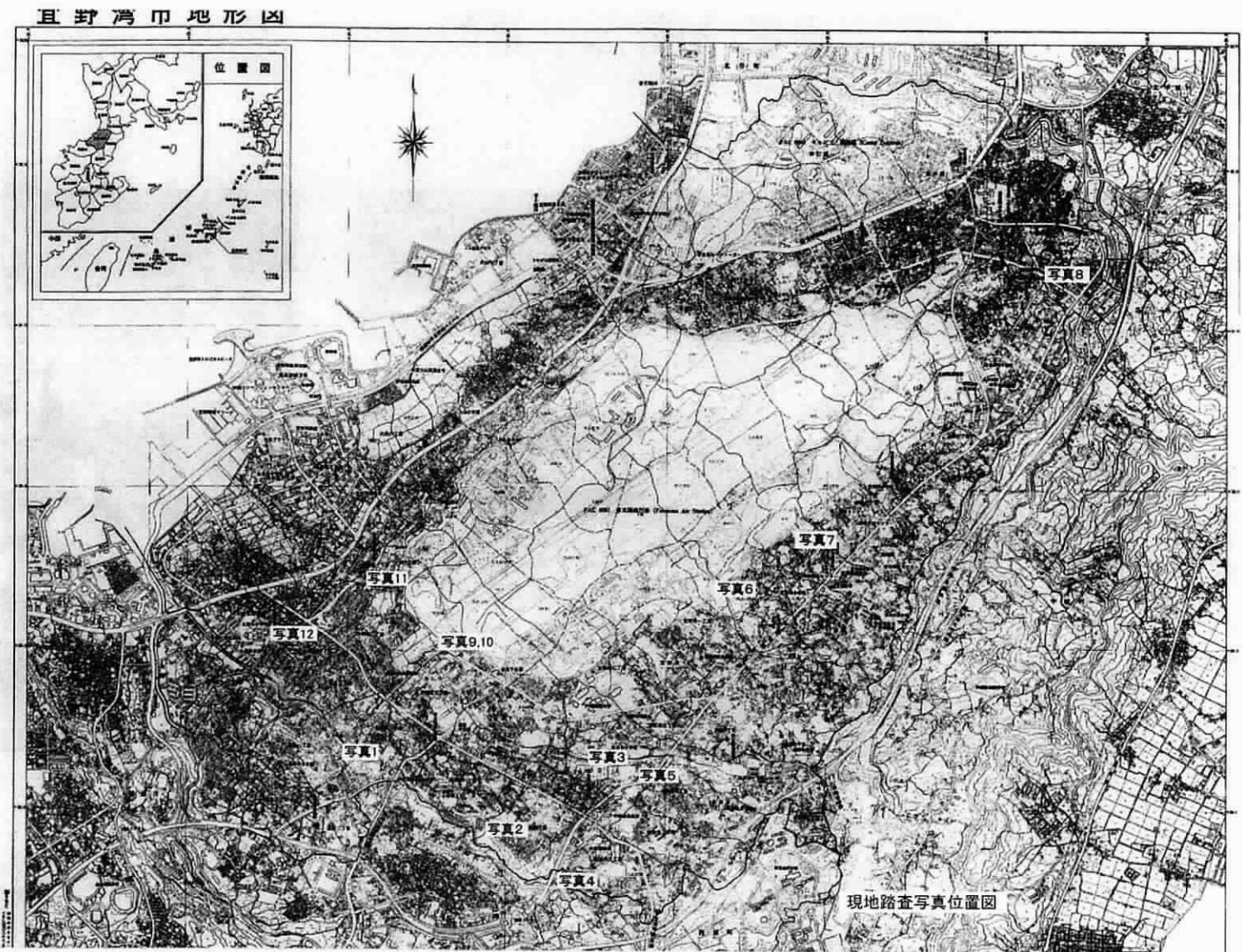


写真 11：古井戸カンガー



写真 12：大謝名メーヌカー

資料 図 1- 11(4) 現地踏査写真



資料 図 1-12 現地踏査写真撮影地点位置図